

中学 2 年 国語科 教材別テスト② アイスプラネット

教材別リメイク版 中学 2 年 国語

2 年 組 番 氏名 _____

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」(P. 1～P. 5)までです。
- 大問四は、教科書『国語 2』(光村図書)の「アイスプラネット」を開いて解答しなさい。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。
- 「全て選べ」と指示のある問いは、完答で得点となります。

知識・技能 (50点)

次の——線部について、①～⑩は漢字の読みをひらがなに直し、⑪～⑳ はひらがなを漢字に直して書きなさい。ただし、送りがなが必要な場合は、必ず送りがなまで書くこと (⑤・⑥・⑦・⑧・⑩・⑱)。

1点×20＝20点

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ① 家に <u>居候</u> が増える。 | ② 氷の <u>惑星</u> の話。 |
| ③ 巨大な <u>氷河</u> を見る。 | ④ 大きな <u>沼</u> に魚がいる。 |
| ⑤ <u>澄んだ</u> 水の色。 | ⑥ 返事に <u>焦る</u> 。 |
| ⑦ <u>恥ずかしい</u> 思いをする。 | ⑧ 一人になって <u>寂しい</u> 。 |
| ⑨ 果てしない <u>荒野</u> 。 | ⑩ 雲が <u>漂う</u> 。 |
| ⑪ <u>むね</u> がおどる。 | ⑫ <u>なみだ</u> を流す。 |
| ⑬ <u>かいがん</u> を歩く。 | ⑭ <u>えんりょ</u> なく話す。 |
| ⑮ <u>ぼうけん</u> の話をする。 | ⑯ たちの悪い <u>じょうだん</u> 。 |
| ⑰ <u>しんよう</u> できない。 | ⑱ 早寝の <u>しゅうかん</u> がつく。 |
| ⑲ 計算の答えを <u>たしかめる</u> 。 | ⑳ 心が <u>せいちょう</u> する。 |

二 次の問いに答えなさい。(語句の知識)

2点×7=14点

(1)「居候」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 旅先で宿屋に長くとまっている人。 イ 他人の家に住まわせてもらい、世話になっている人。
ウ 留守の家をあずかって守る人。 エ 家をかまえて独り暮らしをしている人。

(2)「ほらを吹く」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大げさで、でたらめな話をする。 イ 笛をじょうずに鳴らす。
ウ 遠くまで声をひびかせる。 エ 人の悪口をあちこちで言う。

(3)「非常におどろいて目を見開く」という意味の慣用句を、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 鼻が高い イ 耳が痛い ウ 目を丸くする エ 顔が広い

(4)「とても感心する」という意味の慣用句「 を巻く」の に入る体の部分を表す語を、漢字一字で書きなさい。

(5)「現実」の対義語としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 事実 イ 理想 ウ 想像 エ 真実

(6)「出発」の対義語を、漢字二字で書きなさい。

(7)「氷河」と熟語の組み立てが同じものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 高低 イ 読書 ウ 温水 エ 国立

三 次の——線部の動詞について、(1)～(5)は活用の種類を【語群A】から、(6)～

2点×8=16点

(8)は活用形を【語群B】から選び、その名称を書きなさい。

【語群A】 五段活用 / 上一段活用 / 下一段活用 / カ行変格活用 / サ行変格活用

【語群B】 未然形 / 連用形 / 終止形 / 連体形 / 仮定形 / 命令形

(1) 冷たい風が吹く。

(2) 毎朝早く起きる。

(3) 大きな魚が水面で跳ねる。

(4) おじが家に来る。

(5) 外国を旅する。

(6) そののがきを見た。

(7) 本を読めば、気持ちが分かる。

(8) この道をまっすぐ進め。

四

教科書『国語2』（光村図書）の「アイスプラネット」を開いて、後の問いに答えなさい。

50点

(1) 「ぐうちゃん」とは、「僕」にとってどのような人物か。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア 父の兄で、会社を経営している人物。
- イ 母の弟で、「僕」の家に身を寄せている独身の人物。
- ウ 近所に住む、「僕」の学校の先生。
- エ 外国から来た、「僕」の家の下宿人。

(2) 「僕」の家族が、この人物を「ぐうちゃん」と呼んでいることから、どのようなことが読み取れるか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 3点

- ア 家族から心から尊敬され、あらたまった扱いを受けていること。
- イ 家族からきらわれ、完全に関わりを断たれていること。
- ウ 気楽でのんびりした人物として、親しみとあきれの両方をもって見られていること。
- エ 家族の誰とも口をきかない、よそよそしい関係にあること。

(3) 母が、ぐうちゃんに対してたびたび小言を言うのはなぜか。「～ため。」の形で、二十五字以内で書きなさい。 4点

(4) 「僕」が、ぐうちゃんの旅の話を「ほら話」だと決めつけていたのはなぜか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア ぐうちゃんが、わざと作り話だと打ち明けていたから。
- イ 自分の身のまわりの出来事とあまりにちがっていて、現実の話と思えなかったから。
- ウ 学校の先生が、その話はうそだと教えてくれたから。
- エ ぐうちゃんの話が、毎回まったく同じ内容だったから。

(5) ぐうちゃんから聞いた話を同級生に話したところ、信じてもらえず笑われてしまったあと、「僕」はぐうちゃんに対してどのような気持ちになったか。「～という気持ち。」の形で、二十五字以上三十五字以内で書きなさい。 5点

四

(つづき)

(6) 巨大なナマズの話やアナコンダの話など、ぐうちゃんの語る「ほら話」は、この作品の中でどのような役割を果たしているか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア　ぐうちゃんがうそつきであることを読者に印象づけ、人物を否定する役割。

イ　物語をこわがらせ、読者をおどろかせるための役割。

ウ　ぐうちゃんが「僕」の見たことのない暮らしをしてきたことを示すとともに、それを受け入れられない「僕」の考え方のかたさを浮かび上がらせる役割。

エ　母とぐうちゃんの対立の原因を説明する役割。

(7) 「アイスプラネット (氷の惑星)」の話が象徴しているものとして、最もあてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア　科学の進歩によって明らかになる、宇宙のなぞ。

イ　「僕」がまだ知らない、はるか遠くにある未知の場所。

ウ　地球の環境が悪化していくことへの警告。

エ　ぐうちゃんが子どものころにいだいていた夢。

(8) この作品が、中学生である「僕」の一人称で語られていることの効果として、最もあてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 3点

ア　登場人物全員の心の中を、かたよりなく説明できる。

イ　作者の考えを、直接説明として述べることができる。

ウ　物語の結末を、読者に早く知らせることができる。

エ　「僕」の見方や思いこみに読者がそのまま寄りそえるため、「僕」の心の変化を自分のことのように感じられる。

(9) ぐうちゃんが再び旅に出ていったあと、「僕」の様子からはどのようなことが読み取れるか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア　やっかいな同居人がいなくなって、心からほっとしている。

イ　ぐうちゃんのことをすっかり忘れ、何も感じなくなっている。

ウ　強がってはいるものの、ぐうちゃんがいらないことに物足りなさや寂しさを感じている。

エ　ぐうちゃんを追いかけて旅に出る計画を、すでに立てている。

四

(つづき)

(10) ぐうちゃんは、手紙とそれに同封した写真によって、「僕」にどのようなことを伝えようとしたと考えられるか。「～こと。」の形で、二十五字以上三十五字以内で書きなさい。 5点

(11) この作品の結末において、「僕」はどのように変わったといえるか。二十五字以上四十字以内で書きなさい。 6点

(12) 次のア～オの文のうち、語り手が「私」「僕」など登場人物の一人として語る形（一人称）で書かれている文を全て選び、記号で答えなさい。【完答】 4点

ア 私は、母に言われた通りに駅へ向かった。

イ 彼は、母に言われた通りに駅へ向かった。

ウ 私は、祖父の背中がいつもより小さく見えた。

エ 少年は、祖父の背中がいつもより小さく見えた。

オ ぼくは、そのとき初めて、体の奥が熱くなるのを感じた。

解答用紙① 知識・技能

中学2年 国語科 教材別テスト②「アイスプラネット」

2年	組	番	氏名	
----	---	---	----	--

知識・技能 小計

一 漢字 (1点×20)	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
	⑦		⑧	
	⑨		⑩	
	⑪		⑫	
	⑬		⑭	
	⑮		⑯	
	⑰		⑱	
	⑲		⑳	

二 語句の知識 (2点×7)	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

三 動詞の活用 (2点×8) (1)～(5)活用の 種類 (6)～(8)活用形	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	

※ 三は、【語群A】【語群B】の名称をそのまま書きなさい（「五段」「連用」のような省略した書き方は減点となります）。

解答用紙② 思考・判断・表現

中学 2 年 国語科 教材別テスト②「アイスプラネット」

2 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

思考・判断・表現 小計

合計（100点満点）

四 「アイス プラネット」 (50点)	(1)		(2)	
	(3)			
	(4)			
	(5)			
	(6)		(7)	
	(8)		(9)	
	(10)			
	(11)			
	(12)			

※ 記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。(3) は25字以内、(5) (10) は25～35字、(11) は25～40字です。(12) は完答で得点となります。

